

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

別添資料10

公表:平成31年3月1日

事業所名 キッズハーモニー 都島

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>		スペースを広げている	
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>		日々の課題を抽出している	入りの全員が参画できるようにしている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>		ホームページで公開している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>		第三者による外部評価の機会をもうける
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>		外部研修への参加	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			作成しているが、もっと精度を高めたい
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>		楽しいプログラムを増やしている	固定化しすぎたプログラムを増やしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>		平日・休日で違うことを実施する	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>			集団活動が少ないため、もう少し増やしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>		その都度、打ち合わせをしている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	<input type="radio"/>			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	<input type="radio"/>			

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表:平成31年3月1日

事業所名 キッズハイモニー 都島

保護者等数(児童数) 7 回収数 7 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7					
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7					
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	7					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	7					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	2	2	必要ない。公園に 分けたい。連絡は ない。	できる限り交流を する機会をつくる
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7					
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	1				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	2	1	元々ない。いろいろ いる。必要ない	適時行うべく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		1	苦情がないので はない	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7				十分伝えようとしている	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5		1	1		
	14 個人情報に十分注意しているか	6	1				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	3	1			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	4	1	1		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	7				とても楽しみにしている	
	18 事業所の支援に満足しているか	7				満足しています	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	<input type="radio"/>			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	<input type="radio"/>		医療ケアは受け入れなし	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	<input type="radio"/>			修学への受け入れの意、そのための機会がない
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	<input type="radio"/>			卒業した利用者がいない
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	<input type="radio"/>		研修修学への参加している	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	<input type="radio"/>		公園等で友人と遊ぶ機会がある	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	<input type="radio"/>			平日の参加は難しいが、スタッフを確保し、参加できる時間を作る
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>		連絡を使用	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	<input type="radio"/>		親子で課題点を共有し、取り組む		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>		常時、メール電話等と連絡している	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	<input type="radio"/>			必要なら考えようも多くの関係性はないが、機会をつくりたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>		連絡帳や紙に発信している	
	35	個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	<input type="radio"/>			イベントなどの開催を考えた